

第 12 期 指導者部会だより 2026. 7 月

◆ 活動報告

【アンケート実施】 5 月 12 日～25 日「もしもし検定の試験問題や品質向上研究会に関するアンケート」

アンケートにご協力いただいた皆さまありがとうございました。結果は別途お知らせします。回答数 181 名

【ウェルカムワークショップ開催】開催日：2026 年 5 月 29 日 参加者：9 名（37 期 5 名、37 期以外 4 名）

当日は指導者としての基礎力向上を目的に、①もしもし検定の採点基準の理解促進、②応対における共感力とその評価方法の学習、③指導者同士の意見交換を通じて主体的な行動の大切さについて学びを深めました。

終了後アンケートでは総合満足度 78%となり、「実践に役立つ」「他の指導者の考えを知る良い機会になった」と好評をいただきました。今後も安心して活動を始められる学びの場づくりを継続してまいります。

◆ 指導者部会から事務局への質問と回答

私たち第 12 期指導者部会ではアンケートや部会活動の中で指導者の皆さまからいただいたご意見やご要望に関して、事務局へお問い合わせした内容と、その回答を Q&A 形式でお知らせします。

Q（指導者部会） もしもし検定実技採点表の仕様変更の予定はありますか？

A（事務局） 現行の採点表は「もしもし検定」・「電コン」共通で長年にわたり使用されており、検定に直接携わる方以外にも慣れ親しんでいる方が多くいます。採点表の変更は多方面に影響を及ぼすため、現時点では現行のままとすることが望ましいと考えております。

Q（指導者部会） もしもし検定における模擬応対を、公平性を担保するために事務局で一括、あるいは事務局で指導した一定レベルスキルを持った模擬応対者によって実施することはできませんか？

A（事務局） 事務局での一括実施は検定スケジュールの限られた期間内に、多数の実施機関や受検者、模擬応対者の方々との時間調整が必要となるため、現実的に対応が困難です。ご理解をお願いします。

Q（指導者部会） ベテラン指導者が実施しているもしもし検定の指導・採点に関する勉強会を、事務局から新任指導者へ案内することはできますか？

A（事務局） ベテラン指導者の方が自主的に勉強会を開催されているケースがあることは承知しています。ただし有料の研修会も含まれており、内容も把握できないため、あっせん・案内することは難しい状況です。

◆ 今後の予定

- ・部会委員のスキルを活かし、加速度的に進化する生成 AI について、実践研修を開催します。（9 月開催予定）
- ・現在、電話対応コンクール全国大会において、もしもし検定の認知拡大を目的とした PR 動画の活用を検討しております。検定のさらなる普及促進につながる機会として準備を進めてまいります。
- ・ウェルカムワークショップ（38 期中心）（11 月開催予定）
- ・電コン前日指導者級交流会（in 福岡）